

韓国語=朝鮮語と日本語、ことばから共生を考える: 核心編

講師:野間 秀樹(国際教養大学客員教授)

コード	320301	定員	単位	曜日	時間
受講料	会員	30名	1	土	15:00~17:00
	ビジター				
		日程	7/12, 19, 26 8/2		
		全4回			

◆ 目標 ◆

入門数ヶ月の初学者から韓国語教師までが対象です。日本語から見ると、韓国語=朝鮮語はどのようなことばなのか？日本語母語話者が韓国語を学ぶには？という視点から、ハングルの成り立ち、ハングルと知、発音、語彙と文法、〈話しことば〉と〈書きことば〉、〈話すとはどういうことか〉などを楽しく考えることを学びます。〈日本語母語話者にとって効果的で楽しい、そして知的な韓国語の学びかた〉に迫りながら、〈他を照らし、自らを知り、共に在る〉ことをめざします。〈方法〉を考えることは、学ぶ〈対象〉を考えることでもあり、学ぶ〈主体〉を考えることでもあります。気がついたら、言語を考える核心を楽しみ、知や文化を照らす光を得ていることでしょう。

◆ 講義概要 ◆

〈韓国語=朝鮮語をいかに学ぶか〉という問いは、〈韓国語=朝鮮語という言語をいかに学ぶか〉という問いであると同時に、〈こういうタイプの言語をいかに学ぶか〉という問いでもあり、またそもそも〈言語をいかに学ぶか〉という問いとも重なっています。それらをうまく位置づけながら、言語構造から学ぶ、言語行動から学ぶ、文学からという視点で、韓国語=朝鮮語をどう学んだらよいかを考えます。文字と発音、語彙と文法と表現、話すこと、聞くこと、書くこと、読むことといったテーマでそれぞれの核心を押さえます。日本語のことも様々に考える時間となるでしょう。楽しく、大いに楽しく。これが全編を貫く構えです。

◆ 各回講義予定 ◆

第1回 言語構造から学ぶ: 体は名を表す文字と発音の驚異。語彙の旋律(しらべ)と戦慄(おののき)を知る。

第2回 言語構造から学ぶ: 文法の快樂、歡喜の文法。悪名高き「文法」から誇り高き「文法」へご一緒します。

第3回 言語行動から学ぶ: 〈話すこと〉〈書くこと〉の歡び。あの人は「話せる人だねえ」とはどんな意味か？

第4回 言語と文学から学ぶ: 詩を愛する人々の国。詩人たちからみた日本、日本語、朝鮮語。皆さんの出発を言祝ぎつつ、詩の世界へまいります。

◆ テキスト ◆

『韓国語をいかに学ぶか—日本語話者のために』(平凡社新書、980円、ISBN:978-4582857375)

◆ 参考図書 ◆

『ハングルの誕生 音(おん)から文字を創る』(平凡社新書、980円、ISBN:978-4582855234)

『韓国語学習講座 凜 RIN 1 入門』(大修館書店、2,800円、ISBN:978-4469142440)

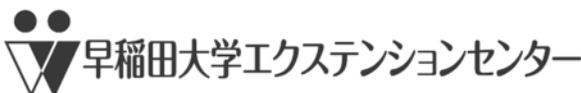
『日本語とハングル』(文春新書、770円、ISBN:978-4166609734)

◆ ご受講に際して ◆

・韓国語やハングルの少しご存知のかた向けの講座です。数ヶ月入門した程度の方でも楽しめますし、永遠の初心者であられた方にも嬉しく、中上級の方には新たな発見となり、韓国語=朝鮮語を教えておられる先生にはいよいよ役立つでしょう。

資料請求

講座のお申込み
お問い合わせ



お申込み URL <https://www.wuext.waseda.jp/course/detail/4074/>

〒164-0001 東京都中野区中野 4-22-3 TEL 03-3208-2248